

# 寺報 得源寺



第 5 号

発行 = 真宗

大谷派得源寺

住職大橋友啓

☎0767-68-2096

こんな時だから

住職 大橋友啓

新型コロナウイルスの感染は、お念仏の教えを伝えるお寺の教化という日常を一変させ、葬儀・法事・法要という仏法の会座(えざ)を奪いました。

私は、真宗寺院を預かる者の一人として、宗教離れという中にあっても通夜の「場」を教化の最前線にきたつもりです。しかし、その「場」さえ奪われこのコロナウィルス禍が昨今の葬儀の簡素化や僧侶不要論に、より拍車をかけているのではないかと思うことです。新聞の死亡欄に目立つ「終了」の文字が何よりもそのことを物語っているようではありません。

化の方途を築いてきました。

『集まる教化』—「こんごう会」報恩講、葬儀、祠堂経会などの仏事を機縁に集う人々に対する法話による教化。

『出向く教化』—門徒さん宅を訪ねて報恩講や月忌参りを機縁とする教化。

『届ける教化』—教化冊子や寺報の配布による教化。

特に真宗の仏事には、語り合いを深める場として「お齋」と呼ばれる食事をともにする機会が重んじられてきました。

厚生労働省ホームページの新型コロナウイルス感染症拡大防止の「新しい生活様式」の実践例を見てみると、感染防止の三つの基本として①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いが標記され

□ 人との間隔は、できるだけ二メートル(最低一メートル)空ける。

□ 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。

□ 多人数での会食は避ける。

□ 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない。

□ 『教化』にとって最悪の条件ばかりです。

こんな世の中だから、こんな時だから、お寺とは何か、仏法を伝える教化とはどういうことなのか。僧侶と門徒が今一度原点に返って確かめる絶好の機会になるのではないだろうか。

前号で告知した「いまさら講座II」で、門徒とは何か。自らが真宗門徒であるという名のりはどうすればいいのか。などについて、「帰敬式」を中心にお伝えする講座を開催する予定でしたが、これさえ開催できない始末です。毎月一回、「寺カフェ」と「村上デビさんのヨガ教室」を開催していましたが、これからは、お休みしています。

自宅に籠って本を読みたい方は、「野良本文庫」をご利用ください。三百冊ほどの在庫がある本堂は、開けっ広げで密もなく何時でも行って行けます。

来たる恒例の法要「こんごう会」は「お齋」を無くして慎重にお勤めする予定です。

## 責役・総代改選

三月二〇日春の祠堂経会満座日に総代会を開催。

野崎博氏還浄に伴う責任役員補欠に総代の吉村稔氏を選定。さらに、総代補欠に大橋宏一氏を新しく選定し西氏の承諾をいただいた。

組内の動向伝達。御誕生八五〇年・立教開宗八百年御依頼金の完納報告。納骨堂の建費報告と法人積立金からの支払いを承認。管理運用については、門徒に限ること。十万円以上の永代祠堂料を得源寺に納付すること。納骨時の読経志として二万円が必要なこと。納骨目的に門徒になりたいは認めないことなどを確認した。

運用は、七月一日から。



# お知らせ!!

二〇二〇年六月〜九月

## こんごう会

とき 七月一日・

午後一時 お始まり  
一時半 住職挨拶

恒例のこの法要は、正午のお斎(とき)からはじまるのが常なのですが、今年は飲食をとまなう行事の自粛規制に従って、法要のみとさせていただきます。  
詳細は、ハガキでお伝えいたしますが、当日は椅子席で少し間隔を空けてお参りいただく予定です。それでも「密」を避けたいという方は、一日から五日

までの四日間、夏の祠堂経を勤めておりますので、そちらの方にお参りください。

## 夏の祠堂経会

しどうきょうえ

祠堂経会という法要は、ご門徒に限らずお念仏の教えを聞きたいという全ての方に開放された法座です。

毎日二席のご法話と正信偈の同朋唱和があります。

とき 七月二日(木)から  
五日(日)まで

午後二時 お始まり

講師 湊 恵周氏  
おのなみ

(珠洲市長覚寺住職)

## 秋の祠堂経会

しどうきょうえ

とき 九月一日(火)から  
五日(土)

午後二時 お始まり

講師 浦西 豊氏  
(鵜浦町称念寺住職)

## 帰敬式講座

ききょうしき

六月中に開催を予定していましたが、今のところ開催の見通しが立ちません。落ち着いたら「いまさら講座II」としてお知らせいたします。

## ウイルスは甘くない!

しばらくは、無理を避けて楽な方へ楽な方へと舵をきるのではなく、慎重に慎重に自らの暮らしをたてましよう!

## 木

前号の答えで〜す。



## 浄土真宗ドットコム

『届ける教化』には、新しい可能性があると思います。この寺報も届ける教化媒体のひとつですが、みなさんがお持ちのスマートフォンやパソコンに真宗大谷派のご法話が届きます。

まず、「浄土真宗ドットコム」と入力していただければ「しんらん交流館のHP」が開き「いまあなたに届けたい法話」にたどり着きますので、お好みのご法話を選択していただければ、正真正銘のご法話をいつでもどこでも聞くことが出来るのです。

私も、朝のお勤め時に線香の香りで自分の嗅覚を確かめ、体温を計りマスクをしてから月参りに出掛けるアナログな毎日ですが、この事態を「人間回復の出発点」にしたという但馬宗務総長のメッセージはこのドットコムで届けていただきました。

(釋友啓)

# 水 舎 園

**今号の脳トレ**  
今回も、十字クロスに挑戦してください。  
真ん中の□に文字を入れてください。  
※ ヒントは住職に聞いてください。  
種明かしは次号です。